

算数科学習指導略案

指導者 神田 孝央

1. 日 時 令和3年2月9日(火) 第5時限・6時限
2. 場 所 アクティブスペース
3. 学 年・組 第2学年は組 38名(男子23名、女子15名)
4. 単 元 名 『表とぼうグラフ』
5. 本時の目標
 - ・要素ごとにカウントして、表にまとめることができる
 - ・表の数値を棒グラフにまとめることができる
 - ・学んだことや、授業への取り組み方に関して、自己評価ができる。
6. 本時の展開

児 童 の 活 動	指 導 上 の 留 意 点	準 備 物
(めあて) アンケートの回答を①「表としてまとめ」、 提示資料として見やすい②「棒グラフで表すことができる」ようになる。		
1、 (発問1) どうすればそれぞれの数を間違えずに数えることができるかな？		
アンケートの回答を、間違えず、 効率よく数える方法を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・数えたものに印をつける ・種類ごとに印を変える ・正の字でカウントしていく などが想定される。 	提示用パワポ
2、 (発問2) 実際に数えてみよう！ 数えた数をそれぞれすっきりまとめるのに、表が便利だよ！		
出し合った意見をもとに、 数をカウントし、表にまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・表の集計については、紙ベースで。 ・練習として、犬のカウントについては、全員で行う。 	プリント
3、 (発問3) パッと見て、どれが多いかすぐ分かる方法として、棒グラフがあります。 先ほどまとめた表をもとにして、棒グラフを書いてみよう！		
表データを使用して、棒グラフを 書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトはペイントを使用させる。 ・画像の開き方について指導をする。 ・グラフの見方、書き方について指導をする。 ・ひまわりを全員で書いてみて、書き方の確認を行う。 	Surface タッチペン ペイントデータ ①
4、 (発問4) 算数テキストの表を、棒グラフで表してみよう！		
算数テキストの表データを使用 して、棒グラフを完成させる。。	少しずつ空白をふやし、ペンで書きこ ませ、段階的にグラフを書けるように させる。	算数テキスト ペイントデー タ ②

5、理解度についての自己評価を行う。	選択式アンケートで自己評価を行う。	Forms アンケート
--------------------	-------------------	-------------

(ご高評欄)